


コンクリート供試体検印用紙

<p>整理番号 No. 3 2 0 3</p> <p>工 事 件 名 _____</p> <p>受 注 者 _____</p> <p>使用コンクリート _____</p> <p>打 設 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p>打 設 箇 所 _____</p> <p>供 試 体 確 認 書 [首都高社員] ㊞ [受注者職員] ㊞</p> <p>東京建設局 _____ 工事事務所</p> <p style="text-align: center;">首都高速道路株式会社</p>	<p>(キリトリ線)</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;">No. 3 2 0 3</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <tr> <td style="text-align: center;">打</td> <td style="text-align: center;">設</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>工区 _____</p> </div>	打	設	月	日
打	設					
月	日					
100mm		70mm				
170mm						

- 注 1 コンクリート打設作業の直前に供試体作成個数分だけ必要事項を記入し、請負者に配布する。
- 2 70mm×70mm内に記入する打設月日及び工区名は黒及び青の細書き用マジックインクを使用する。用紙が和紙であるのでにじみやすいので注意すること。
- 3 用紙は型枠底面に密着させた後、コンクリートを詰め込むこと。
- 4 圧縮強度試験の立会者は試験に際し、供試体整理番号を必ず確認すること。（メモにしておくこと）試験終了後は速やかに工事グループの（控）の供試体確認者欄に捺印する。
- 5 圧縮強度試験成績表の備考欄（もしくは摘要欄）に供試体整理番号を記入する。
- 6 供試体に関するその他の必要事項は従来通り供試体本体に記入する。